

標準施工仕様書

- 仕上げの種類：防水形外装薄塗材E
- 商品名：BeニューS（多機能型単層弾性仕上塗材）
- 素地：コンクリート・モルタル等
- 部位：外部壁面
- 仕様：ゆずはだ状・平塗り状・ゆず肌状〔ローラー〕模様

【各種共通】

工程	材料・調合	施工用具・条件	塗回数	間隔時間 (20℃)	所要量
素地調整	ゴミ、未硬化セメント粉末、砂塵、油脂分などの付着物をワイヤーブラシ、かわすき、サンドペーパー、ウエスなどで除去し、乾燥した清浄な面とします。				
下塗り	キシイプライマースーパーE 主材：15kg 無希釈 (カチオンシーラーマルチ 代用可)	エアレススプレー ウールローラー(中毛)等	1	3以上	80~150m ² /15kg 0.10~0.19kg/m ²

【ゆずはだ状模様仕上げ】

主材塗り	基層塗り	BeニューS 主材：16kg 清水：0.6~0.9 ^{リットル}	リシンガン 口径：4~6mm 吹圧：0.5~0.6MPa	1	6以上	26~33m ² /16kg 0.48~0.60kg/m ²
	模様塗り	BeニューS 主材：16kg 清水：0.6~0.9 ^{リットル}	リシンガン 口径：4~6mm 吹圧：0.5~0.6MPa	1	—	40~50m ² /16kg 0.32~0.40kg/m ²

【平塗り状模様仕上げ】

主材塗り	基層塗り	BeニューS 主材：16kg 清水：0.3~0.6 ^{リットル}	ウールローラー(中毛)	1	6以上	33~44m ² /16kg 0.36~0.48kg/m ²
	模様塗り	BeニューS 主材：16kg 清水：0.3~0.6 ^{リットル}	ウールローラー(中毛)	1	—	50~66m ² /16kg 0.24~0.32kg/m ²

【ゆず肌状〔ローラー〕模様仕上げ】

主材塗り	基層塗り	BeニューS 主材：16kg 清水：0~0.3 ^{リットル}	多孔質ローラー	1 2	工程内 6以上 工程間 6以上	13~22m ² /16kg 0.70~1.20kg/m ²
	模様塗り	BeニューS 主材：16kg 清水：0.3~0.6 ^{リットル}	ウールローラー(中毛)	1	—	35~53m ² /16kg 0.30~0.45kg/m ²

注① 上記の各数値は、全て標準のものです。施工方法、施工条件により各々多少の幅を生じることがあります。

● 素地調整

- (1) 素地の乾燥は、十分行って下さい。(含水率10%以下、pH10以下)
- (2) 素地に巣穴、段差などがある場合は、セメント系下地調整塗材「BR#15」等で処理して下さい。
- (3) 押出成形セメント板、GRC板などには、下塗材としてキクスイプライマーE PWを使用して下さい。
- (4) 旧塗膜の浮き・剥がれ・チョーキング層等は除去してから施工して下さい。

● 工 法

1. 材料の混ぜ合わせ

- (1) 下塗材は、希釈せず使用前に均一に混ぜ合わせて下さい。
- (2) 主材は、定められた模様に対する所定の粘度に調整するよう清水を加え、泡を巻き込まないようにハンドミキサーなどで均一に行ってください。

2. 下塗り

- (1) 下塗りは、下地の吸い込みのばらつきを防ぐため、だれ、塗り残しのないように塗り付けて下さい。

3. 主材塗り

- (1) 主材塗りは、基層塗りと模様塗りの2回とします。
- (2) 吹付工法は、ガンのノズルを下地面に対して直角に保ち、模様むら・吹継ぎむら・吹き残しのないように注意して行って下さい。
- (3) ガンの種類、ノズルの口径、吹付距離などの吹付条件は指定のものを用いて下さい。
- (4) ローラー工法は運行の早さに注意し、材料の飛散がなく模様くずれのないように調整して行って下さい。
- (5) 基層塗りは、むらなく下地を完全に覆うように指定の条件により塗り付けて下さい。
- (6) 模様塗りは、見本と同様の模様になるように指定の条件に注意して行って下さい。

● 気象条件

- (1) 施工場所の気温が5℃以下、湿度が85%以上又は結露の発生が考えられる場合は塗膜の乾燥過程で種々の欠陥を生ずることがあるので施工を避けて下さい。
- (2) 外部の施工で降雨、降雪のおそれがある場合及び強風時は施工を避けて下さい。

● 材料保管

- (1) 材料は、直射日光下及び0℃以下での保管は避けて下さい。

●その他の注意事項

- (1) 施工器具等の洗浄水が、河川に流出したり、土壌にしみ込まないようにして下さい。
- (2) 磁器タイル洗浄用の酸が表面に付着すると変色したり、溶解することがあります。磁器タイルの洗浄用の酸が塗装面に付着する可能性がある場合は、必ず塗装面のマスキングを行って下さい。
- (3) シーリング材の上に施工する場合、シーリング材の種類等により、汚染や密着不良を起こすことがあります。詳しくは弊社営業所までお問い合わせ下さい。
- (4) 製品の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細はMSDS（製品安全データシート）を参照して下さい。
- (5) 刷毛、ローラー、スプレー等、施工方法により若干の色相差を生じることがあります。
- (6) 施工直後の降雨・結露等により塗膜のふくれ、剥離、白化等の不具合を生じる場合があります。降雨や結露が予想される場合は施工を避けて下さい。
- (7) 所定の塗付量に達しない場合や超えてしまう場合には、種々の欠陥を生じる場合があります。所定の塗付量を守って施工して下さい。

※本仕様書の内容は予告なしに変更することがあります。施工に当たっては常に最新版の仕様書を参照するようにして下さい